

7月23日

住基ネット差し止め福岡訴訟第9回口頭弁論

「住基ネットのセキュリティは穴だらけ」

原告・矢野 勇雄さんが陳述



報告集会(福岡県弁護士会館)

この日、原告として陳述したのは矢野勇雄さんです。矢野さんは、会社のコンピュータネットワークシステムを構築し、その管理・運用を仕事の一部

にしていま

「セキュリティは万全」!?

技術的視点から国側に反論

原告・矢野勇雄さん

七月四日の毎日新聞では、住基カードがわずか二十五万枚しか発行されていないことが報じられました。市民の多くは住基ネットにNOをつきつけています。このような市民の声を背景にして、七月二十三日の福岡地裁三〇一号法廷は六十余名の傍聴者で埋まりました。

もとづいて明らかにしました。ファイアウォール、IDS(侵入検知システム)、VPN(バーチャルプライベートネットワーク)などが、正しく設定され運用されている限り外部からネットワークに侵入するのは難しい。しかし、それを三千以上ある全国の地方自治体のすべてに求めるのは不可能です。しかも、「技術力の高い侵入者たちはこれらの防壁を迂回する方法を知っている」。

このように矢野さんは、国側のいう安全確保のための装備についての大きな弱点を明らかにしました。

住基ネット差し止め 裁判を進める会ニュース

第15号

住基ネット差し止め裁判を進める会・九州

(共同代表) 石村善治・品野実・荒牧勢津夫

連絡先 福岡市南区高宮1-16-32 407 092(523)9662
HP <http://homepages3.nifty.com/jukisabankyushu>

mail: stopjyukiq@aw7.mopera.ne.jp

スケジュール

- 9月22日 (水) 住基ネット情報交換会 18:30 福岡市中央市民センター(予定)
- 9月30日 (木) 住民票コード通知訴訟口頭弁論 13:20 福岡地裁
- 10月1日 (金) 住基ネット差し止め福岡訴訟第10回口頭弁論 10:00 福岡地裁301号法廷

* 10月3日(日)には斎藤貴男氏を招いて住基ネットと監視社会に反対する集会を予定しています